YAMADA

保 証 書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

ＬＥＤシーリングライト	品　番　YLL-S08A1, YLL-S12A1
★お客様お名前	
★ご住所　〒	★電話番号（　　）　－
保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から **本体・・・・・・・・・・・・１年間**	★取扱販売店名、住所、電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従って正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1、保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
- イ、使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- ロ、お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
- ハ、火災・地震・水害・落雷・その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
- ニ、業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
- ホ、本書の提示がない場合。
- ヘ、本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ト、消耗部品交換 仕様変更 } など

2、保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

3、ご転居の場合は事前に販売店にご相談ください。

4、ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。

5、本書は日本国内においてのみ有効です。Effective in Japan.

6、本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

★修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対する法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、１１ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

株式会社ヤマダ電機

【お客様相談室】TEL 0120-258-260（無料）

〒370―0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付時間：午前10時～午後9時（休日：元旦のみ）

見本

取扱説明書

ＬＥＤシーリングライト

品番 ＹＬＬ－Ｓ０８Ａ１
ＹＬＬ－Ｓ１２Ａ１

YAMADA

一般家庭用
（業務用としては使用しないでください。）

保証書付（裏表紙）

お買い上げ誠にありがとうございます。

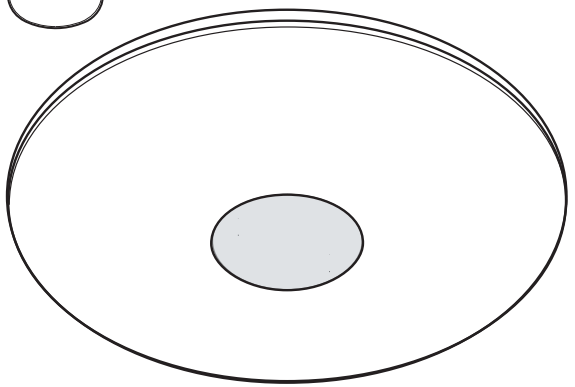
お客様へ

- このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この商品を、安全に正しくお使いいただけますようこの取扱説明書をよくお読みください。
- 取扱説明書は必ず保管してください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

工事店様へ

- 取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

HERB Relax



もくじ

ページ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・2
各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
器具の取り付け方・・・・・・・・・・・・・・4～5
器具の取り外し方・・・・・・・・・・・・・・6～7
壁スイッチによる点灯・・・・・・・・・・・7
お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・・7
リモコン送信器・・・・・・・・・・・・・・・8
リモコンホルダーのご使用方法・・・9
明るさの調節（調光）・・・・・・・・・・・9
オフタイマーの設定・・・・・・・・・・・・9
リモコンご使用上の注意・・・・・・・・・10
故障と思われがちな症状・・・・・・・・・10
故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・・10
仕様・諸元・・・・・・・・・・・・・・・・・10
愛情点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
修理サービスについて・・・・・・・・・・・11
外形寸法・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございました。お使いになる方やその他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただく為に、この取扱説明書をよくお読みください。

■ 安全上のご注意

商品及び取扱説明書には、お使いになる方やその他の方への損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただく為に、重要な内容を記載しています。

照明器具について
- 引掛シーリングボディが天井に設置されていれば、そのまま取り付けできる器具です。
- 天井に引掛シーリングボディが設置されていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。
- 配線器具等の工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

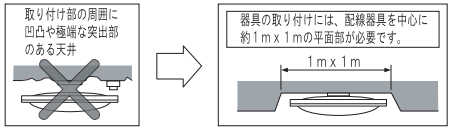
⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

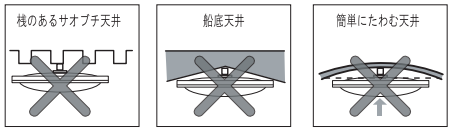
⚠ 警告

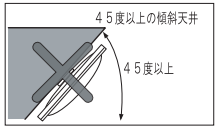
- 次のような場所には取り付けないでください。
※　器具は天井取り付け専用です。

取付禁止

指定以外の場所には器具が取り付かない場合や、取り付いた場合でも火災・感電・落下による怪我の原因となります。



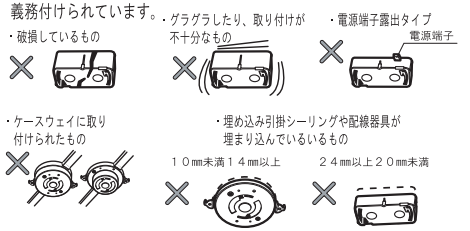




- 次のような配線器具（引掛シーリング）には取り付けないでください。

取付禁止

火災・感電・落下による怪我の原因になります。次のような場合は、配線器具の交換を工事店・電気店にご依頼ください。配線器具等の工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。



配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

- 器具を分解・改造したり、部品を変更しないでください。　改造　火災・感電・落下による怪我の原因となります。
- 他の調光器具による調光使用はできません。　調光器　火災・感電・落下による怪我の原因となります。
- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。　可燃物　火災・感電・落下による怪我の原因となります。

⚠ 注意

- 屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。　湿気禁止　この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。
- 点灯中及び消灯直後は、器具に触らないでください。　接触禁止　高温になっています。やけどの原因となります。
- 温度の高い場所では使用しないでください。　高温禁止　暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因になります。この器具は5℃～35℃の環境温度で使用するよう設計されています。
- 交流１００Ｖ（±６Ｖ）以外の電圧で使用しないでください。定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。
- 安全上、ＬＥＤ光源を直視しないでください。目の痛みの原因となります。
- ＬＥＤ光源は、器具組込みの為、交換できません。
- ＬＥＤ光源は、バラツキがある為、同じモデルでも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合がありますので御了承ください。
- 照射距離が近い場合や照射面等によって光ムラが発生することがありますが御了承ください。
- 照明器具には寿命があります。８～１０年経つと、外観に異常が無くても内部の劣化が進んでいる場合があります。点検・交換をお勧めします。
※環境温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯。(JIS C8105-1解説による)
- 環境温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- １年に１回は自主点検、及び３年に１回は工事店等の専門家による点検を実施してください。
- 点検せずに長時間ご使用を続けますと、まれに発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。
- 点検・清掃等を行う際には、必ず電源を切ってから行ってください。

修理サービスについて

（１）保証書
- この製品には、保証書がついています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体１年間です。

（２）修理を依頼されるとき
- 保証期間中は
内部機械をさわらずに(保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。)お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示無き場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（３）補修用性能部品の保有期間
このシーリングライトの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後６年です。

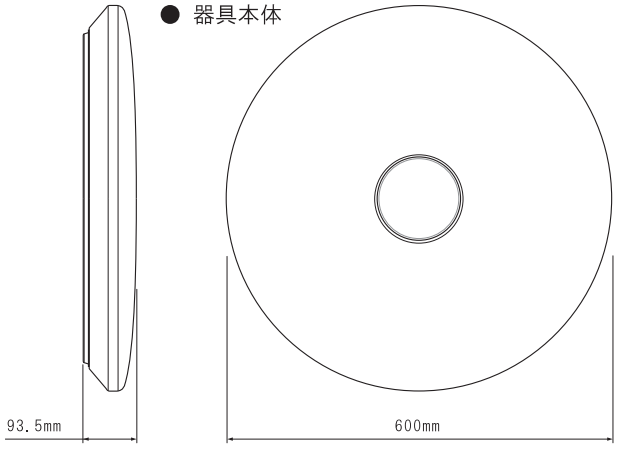
（４）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちに使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

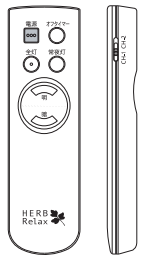
（５）修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて
- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

外形寸法

- 器具本体





- リモコン送信器

リモコンご使用上の注意

- 当社製ＬＥＤ照明器具専用です。他社製の照明器具やテレビ等にはご使用になれません。
- 照明器具の壁スイッチがＯＮの時のみ使用できます。
- リモコンで消灯した場合、マイコンの待機電力として約0.3Wの電力を消費します。
  長時間ご使用にならないときは、壁スイッチを切ってください。
- 落としたり、水をかけたり、踏みつけたりしないでください。故障の原因になります。
- 照明器具本体の周囲やリモコンと照明器具本体の間に遮へい物がある場合は、動作しない場合があります。
  その場合は、遮へい物を避けて、再操作してください。
- 天井・壁・床の色や材質によって、リモコンの操作距離が短くなることがあります。（最大６ｍ）
- リモコン送信器の送信部が汚れていると動作・反応しにくくなりますので、乾いた布でふいてください。
- 電池が消耗してくると動作しにくくなります。その際は、新しい電池と交換してください。
- 照明器具の近くで赤外線リモコン式のテレビやワイヤレス機器などを使用すると、リモコンが正常に作動しないことがあります。
- 点灯直後にリモコン操作での切り替えが鈍くなることがあります。その際は、点灯後10秒ほど経過してから再度操作してください。
- １台のリモコン送信器は設定されたチャンネルに合わせた信号しか送信できません。２台の照明器具を１台のリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルをその都度合わせて操作してください。
- インバータ照明器具の取り付けられている部屋でご使用の場合は、インバータ照明器具から１．５ｍ以上離して取り付けてください。

故障と思われがちな症状

- 冬期など、環境温度が低いとき、全光状態になるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 照明器具の壁スイッチがＯＮの時のみ使用できます。
- 点灯中や消灯直後、温度変化によるプラスチックの伸縮がおこり“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音することがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと、雑音が入る場合があります。その場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安はご使用の環境により異なりますが、約８年～１０年です。

■ 故障かな？と思ったら

現　象（症状）	考えられる要因（原因）	処　置（対処）
リモコン送信器で照明器具が操作できない。	リモコン送信器の電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	照明器具とリモコン送信器のチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。
	壁スイッチがＯＦＦになっている。	壁スイッチをＯＮにしてください。
	リモコン送信器の電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。

■ 仕様・諸元

機　種　名	定格電源電圧	定格周波数	消費電力	待機電力	器具全光束	調光段階	器具質量(梱包共)
YLL-S08A1	AC100V	50/60Hz 共用	33.6W	0.3W	4166lm	12段階	4.5kg
YLL-S12A1	AC100V	50/60Hz 共用	44.9W	0.3W	5635lm	12段階	4.5kg

愛情点検　長年ご使用の照明器具の点検を！

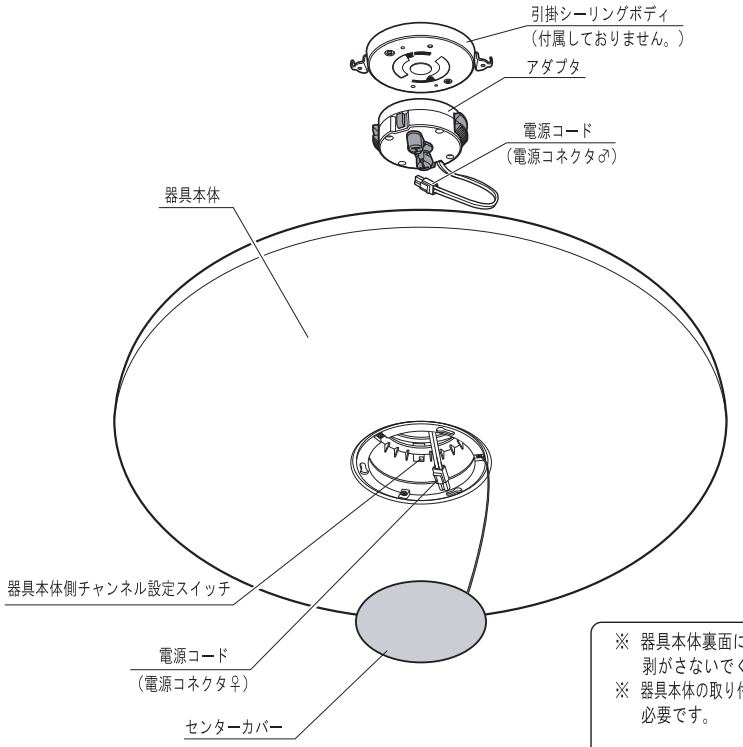
こんな症状はありませんか
- ●点灯中に明滅する。
- ●異音や異臭がする。
- ●引掛シーリングボディが変形や破損している。

こんな時は

使用を中止してください。
故障や事故防止のため、壁スイッチで電源を切り、必ずお買上げのお店に点検をご相談ください。

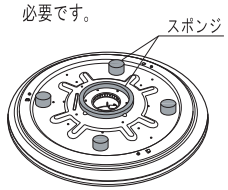
各部の名称

ＬＥＤシーリングライト　**YLL-S08A1,YLL-S12A1**



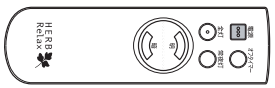
- ● 万一、動作に異常が生じた場合は、一度電源を切って、入れ直してください。
  （壁スイッチを一度切るか、ブレーカーを切って入れ直してください。）

※ 器具本体裏面についているスポンジは剥がさないでください。
※ 器具本体の取り付け状態を安定させる為に必要です。

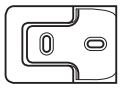


■ 付属部品

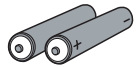
リモコン送信器



壁付け用ホルダー



単３乾電池（２本）



※ 動作確認用です。

壁付け用ホルダー
取付ネジ（２本）

取扱説明書

設置説明書

器具の取り付け方

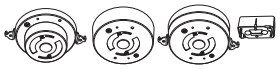
安全の為、必ず電源を切ってから行ってください。

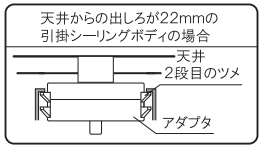
1. 天井に設置されているシーリングボディの形状を確認してください。

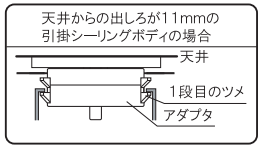
天井に下図のような引掛シーリングボディがついている場合、取り付けができます。

JIS C8310シーリングローゼットに記載の引掛シーリングボディに適応できます。

天井からの出しろが22mmの引掛シーリングボディの場合	天井からの出しろが11mmの引掛シーリングボディの場合
角型・丸型引掛シーリングボディ	埋込型引掛シーリングボディ







器具本体がガタガタしたり、簡単に回転する場合は、正しく取り付けられていない可能性があります。
再度、器具の取り付けを行ってください。

⚠ 警告 落下・感電・火災の恐れがあります。

- 器具本体は確実に取り付けてください。
  取り付けが不完全な場合、落下して怪我の原因となります。
- 電源コネクタを差し込んだ後は、器具本体を回さないでください。
  器具本体を回すと電源コネクタが破損・断線し感電・火災の原因になります。

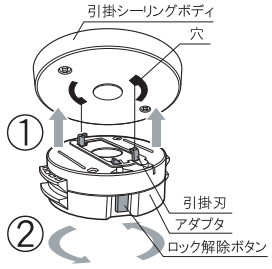
ご注意

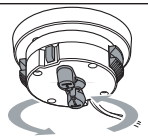
天井に左図のような引掛シーリングボディがついている場合、取り付けができます。
左図以外の引掛シーリングボディの場合、また引掛シーリングボディが設置されていない場合は取り付けできません。
販売店(工事店)にご相談ください。

2. 天井の引掛シーリングボディにアダプタを取り付けてください。

① 引掛シーリングボディの穴にアダプタの引掛刃を挿入します。
② “カチッ”と音がするまで時計方向(下方から見て)に回します。

※アダプタは必ず専用(同梱)のものを使用してください。
専用のもの以外を使用すると破損する場合があります。



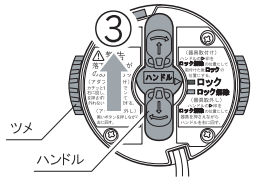


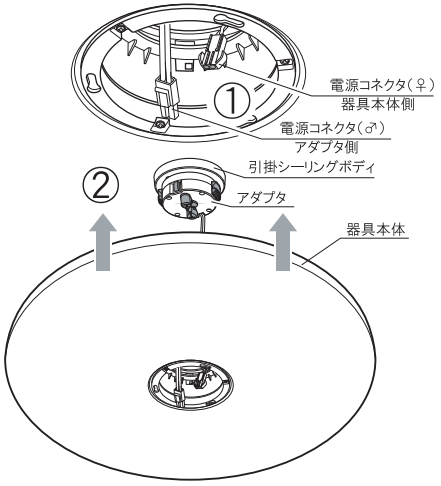
⚠ 注意

アダプタのロック解除ボタンを押さずにアダプタを左に回したとき、アダプタが外れないことを確認してください。
アダプタの取り付けが不十分な場合、落下や破損の恐れがあります。

3. 器具本体の取り付け

① 電源コネクタを器具本体中央の穴に通してください。
② “カチッ”と音がするまで器具本体を押し上げます。
③ 器具本体を取り付け、左右のツメが均等に掛かっていることを確認したら、アダプタのハンドルをロックの位置にして、ツメを固定してください。





⚠ 注意

器具本体を取り付けるときは、必ず両手で支えるようにして行ってください。器具の落下や破損の恐れがあります。

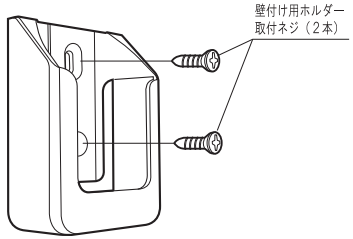
リモコンホルダーのご使用方法

- リモコン送信器の紛失を防止する為、リモコンホルダーが同梱されています。
  壁面に取り付けてご使用ください。

※ 付属の取付ネジでリモコンホルダーを確実に固定してください。

ご注意

リモコンを操作する際は、リモコンホルダーからリモコン送信器を外して、照明器具に向けてご使用ください。

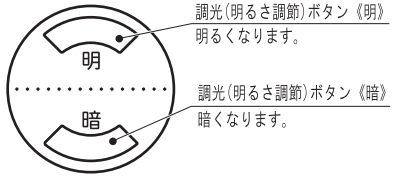


明るさの調節（調光）

- 点灯している状態で《調光調節ボタン 明　暗》を押します。
  - 1回押すと、1ステップずつ明るさが変わります。
  - 明るさは12段階に調節できます。

ご注意

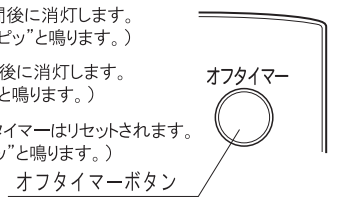
常夜灯は調光(明るさの調節)はできません。

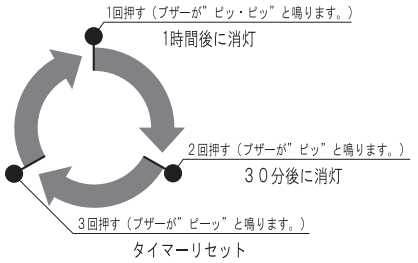


オフタイマーの設定

- 点灯している状態でオフタイマーボタンを押すことにより、消灯までの時間を設定できます。

・1回押すと、1時間後に消灯します。
(ブザーが”ピッ・ピッ”と鳴ります。)
・2回押すと、30分後に消灯します。
(ブザーが”ピッ”と鳴ります。)
・3回押すと、OFFタイマーはリセットされます。
(ブザーが”ピーッ”と鳴ります。)





ご注意

常夜灯はオフタイマーによる時間設定はできません。

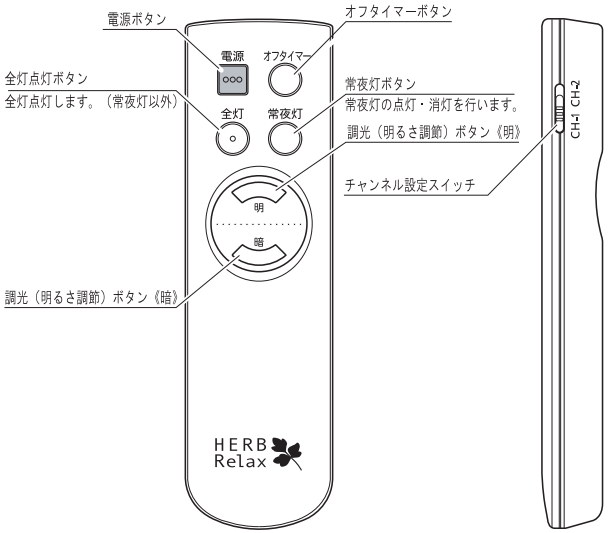
- オフタイマー設定以前に設定された明るさはオフタイマーにより消灯したのち、電源ボタンで点灯する時にも維持されます。

明るさ設定 ⇒ オフタイマーによる消灯 ⇒ 電源ボタンでオフタイマー消灯以前の明るさ ⇒ 全灯ボタンで全灯点灯

リモコン送信器

**このリモコン送信器はこの照明器具専用です。
他の機器にはご使用できません。**

1. 各部の名称



ご使用方法

① 点灯する。
壁スイッチを入れます。
（全灯点灯します。）
- 《明》《暗》ボタン：お好みの明るさに調光することができます。（P９参照）
- 《全灯》ボタン：全灯点灯状態にします。
- 《電源》ボタン：点灯時に電源ボタンを押すと消灯します。消灯時に電源ボタンを押すと元の明るさで点灯します。

② おやすみになる時などは、常夜灯をお使いいただけます。
- 《常夜灯》ボタン：常夜灯が点灯します。

③ 消灯する。
- 《常夜灯》ボタン：消灯します。

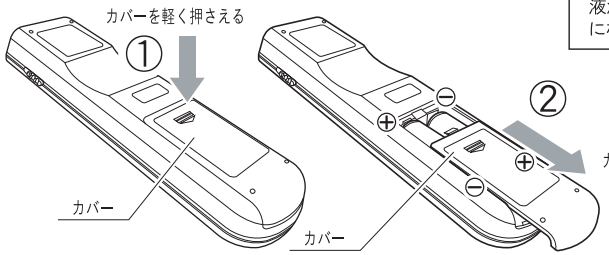
※長期間ご使用にならないときは、壁スイッチを切ってください。
※リモコンで消灯した場合、マイコンの待機電力として約0.3Wの電力を消費します。

④ おやすみになる時や、お出かけになる時などは、オフタイマーをお使いいただけます。
- 《オフタイマー》ボタン：オフタイマーの設定ができます。（P９参照）

2. リモコンへの電池の入れ方

① リモコン裏面のカバーを軽く押さえながら、手前に引いてください。
② 単3電池を表示に合わせて、極性を間違えないように入れ、カバーを閉めてください。

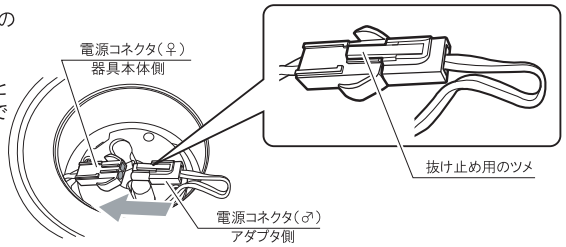
ご注意
- 乾電池交換の際には、必ず同時に2本とも新しいものに交換してください。新旧の電池を混ぜて使用しますと、動作不良の原因になります。
- 長期にわたり、リモコン送信器を使用しない場合は、電池を外しておいてください。液漏れなどでリモコン送信器を破損する原因になります。



4. 電源コネクタの接続

アダプタ側の電源コネクタ(♂)を器具本体側の電源コネクタ(♀)に接続します。

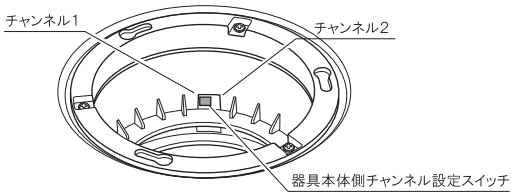
※電源コネクタの抜け止め用のツメが“カチッ”と音がしてかみ合うまで、しっかりと押し込んでください。

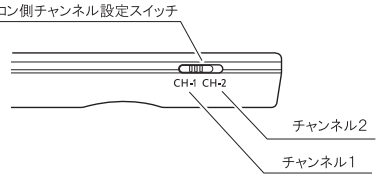


5. リモコンのチャンネル設定

器具本体のチャンネル設定スイッチと、リモコンのチャンネル設定を合わせてください。
チャンネル数は2チャンネルです。

※出荷時には器具本体・リモコンともにチャンネル1に設定してあります。

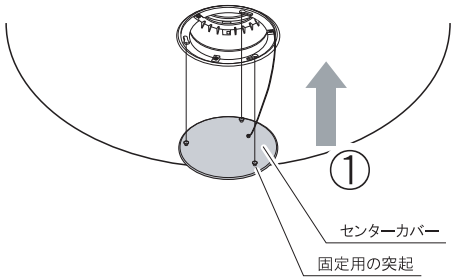


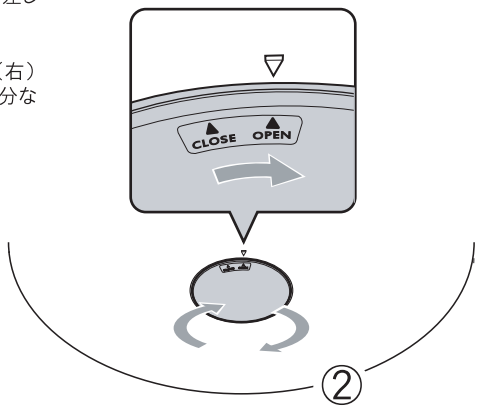


6. センターカバーの取り付け

① センターカバーの突起を器具本体の穴に合わせて差し込みます。

② センターカバーを矢印の指示に従って時計方向（右）に止まるまで回し、固定してください。固定が不十分な場合、脱落や破損の恐れがあります。



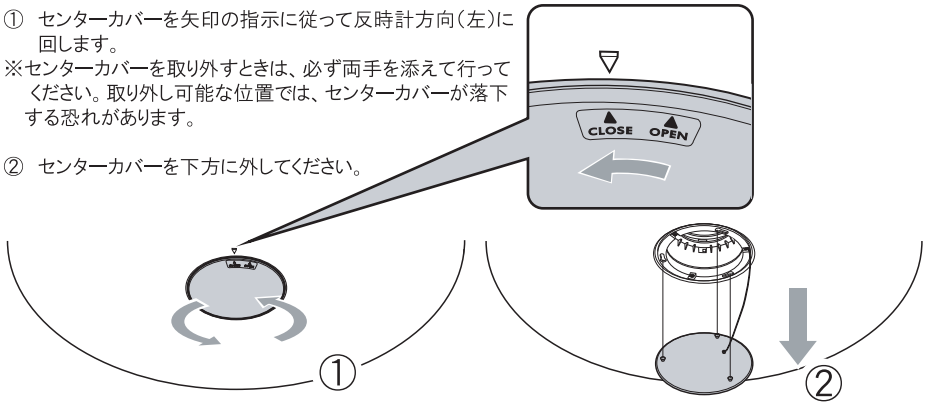


器具の取り外し方

1. センターカバーの取り外し

① センターカバーを矢印の指示に従って反時計方向(左)に回します。
※センターカバーを取り外すときは、必ず両手を添えて行ってください。取り外し可能な位置では、センターカバーが落下する恐れがあります。

② センターカバーを下方に外してください。

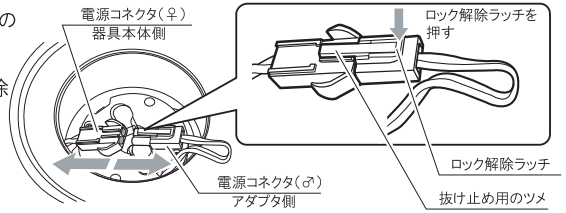


センターカバーを反時計方向に回転させる

2. 電源コネクタの取り外し

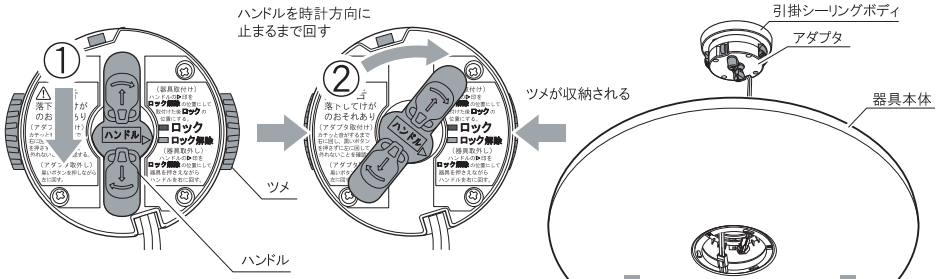
アダプタ側の電源コネクタ(♂)を器具本体側の電源コネクタ(♀)から外します。

※電源コネクタの抜け止め用のツメのロック解除ラッチを押さえながら引き抜いてください。



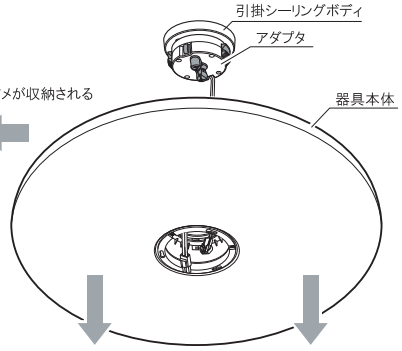
3. 器具本体の取り外し

① アダプタのハンドルをロック解除の位置にします。



② アダプタのハンドルを時計方向(右)に回してアダプタのツメを収納します。

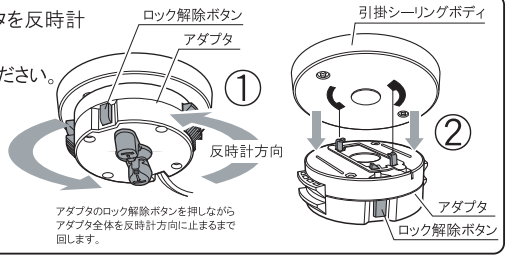
③ ②の状態のまま、器具本体を下方に引き抜いてください。このとき、器具本体が自重で落下する場合がありますので、必ず片手を添えて行ってください。



⚠ 注意
器具本体を取り外すときは、必ず片手で支えるようにして行ってください。器具の落下や破損の恐れがあります。

4. アダプタの取り外し

① アダプタのロック解除ボタンを押しながら、アダプタを反時計方向に止まるまで回します。
② アダプタを引掛シーリングボディから引き抜いてください。

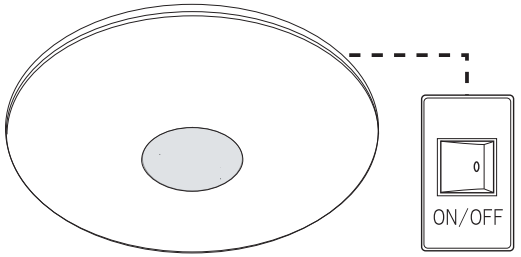


壁スイッチによる点灯

この照明器具はリモコンを使用しない場合、壁スイッチで点灯・消灯を行うことができます。

① 壁スイッチONで点灯
② 壁スイッチOFFで消灯

※ 壁スイッチで点灯する場合、常に全灯状態で点灯します。
点灯後、通常の操作によりお好みの明るさ・光色に設定できます。



お手入れのしかた

必ず電源を切って行ってください。

清掃目安期間は6ヶ月に1回程度。水や中性洗剤を含ませた布を用いて、汚れた部分を拭き取ってください。

MEMO